# V. 誰もが学べ、個性を誇れるまちづくり

# 1 国際交流の推進

#### 国際交流事業

総務課

湯沢町では国際社会に対応できる人材育成と異文化体験を目的に、アメリカ合衆国ユタ州マグナとの、中学生を中心とした国際交流を平成 16 年度から実施しています。また、平成 17 年度からはマグナからのホームスティ受入も始まり、学生交流を中心とした事業を継続しながらお互いの理解を深めています。

国際交流事業では、マグナとの姉妹都市提携の実現を目標に、学生交流を通じて相互理解を深めてきました。 昨年は湯沢町長、湯沢町議会議長、湯沢町議会総務文教委員長がマグナを訪問し、マグナの行政を管理している ソルトレイク郡長と会談を行いました。行政面においても親交を深めることができました。そして、今年の7月に ソルトレイク郡長が湯沢町に来町され、構想から約10年を経てついに姉妹都市提携の調印が行われることとなります。

# 《主な経費》

マグナホームステイ派遣7,349 千円マグナ学生受入465 千円姉妹都市提携事業1,000 千円

#### 《財源》

負担金3,000 千円湯沢町の負担額5,814 千円



# 2 統合文教施設整備

### 統合文教施設整備

教育課

学校統合等の文教施設整備については、湯沢町が最重要課題として取り組む主要施策のひとつです。今年度は 統合文教施設の本体工事に着手します。そのほか、旅費、消耗品費、複写機使用料、通信運搬費などの事務費や工 事に伴う各種事業費を計上してあります。

平成26年4月に小・中学校開校、平成27年4月にこども園開園の予定です。

《財源》

《主な経費》 文教施設整備

1,294,942 千円

国の負担額 基金繰入 湯沢町の負担額 459,402 千円 330,840 千円

504,700 千円

(うち借入する額 504,700 千<sub>円</sub>)

▶施設規模の関係で単年での施行が難しいことや、各棟をつなぐ電気・通信設備等の関係から4か年の継続費として設定しました。

#### ※継続費とは

地方公共団体の歳出予算の経費のなかには、その完成に数年度を要するような工事、製造その他の事業にかかわるものがあります。この種の経費についてとくに必要のある場合には、経費の総額および年割額を定め、あらかじめ議会の議決を経て、その議決するところに従い、数年度にわたって支出することができます。このような制度ないしその経費を継続費と言います。

(単位:千円)

		全	体	計	画	
>>>			左	の財	源 内	訳
事業名	年度	年割額	特	定財源		A0. 01. YE
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
	24	1,294,942	459,402	504,700	330,840	
統合文教施設 整 備 事 業	25	1,733,205	582,953	682,700	467,552	
	26	715,314	198,466	280,000	236,848	
	27	69,306	15,900	43,500	9,906	
計		3,812,767	1,256,721	1,510,900	1,045,146	

※その他:基金からの繰入金













# 3 学校教育の充実

# 教育委員会費 · 事務局管理費

教育課

教育委員会及び学校教育全般にかかる予算を計上しています。学校統合前の数年間は、移行に向けての大切な時期と捉え、小中一貫した考え方に立った教育の充実に向けて取り組むとともに、統合後の教育課程や指導内容等、詳細にわたっての検討も必要となることから、平成23年度に引き続き県から管理指導主事の派遣を受け教育課に配置して対応します。

# 《主な経費》

教育委員会関係費	1,083 千円
教育用サーバー等運用	2,795 千円
クロスカントリースキーコース整備	2,501 千円
各種負担金	9,429 千円

#### 《財源》

湯沢町の負担額 15,808 千円

# 就学奨励費

教育課

就学の意欲があるにもかかわらず経済的な理由により就学困難な者に対して学資の一部を無利息で貸与し、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的とした制度を実施しています。この他、私立幼稚園にお子さんを通園させている保護者の負担を軽減するため、幼稚園を通じて保育料・入園料の一部を補助する制度もあります。

#### 《主な経費》

幼稚園就園奨励費	232 千円
奨学金	33,170 千円

#### 《財源》

国の負担額	51 千円
償還金等	30,141 千円
湯沢町の負担額	3,264 千円

# 教職員住宅管理費

教育課

教職員住宅の維持管理費を計上しています。現在、 浅貝に1棟(リゾートマンションを利用)、大野原に3 棟、萩原に1棟、一之町に1棟の計6施設があります。

#### 《主な経費》

光熱水費	228 千円
修繕料	600 千円
雪対策費	811 千円
その他	514 千円

#### 《財源》

使用料 2,040 千<sub>円</sub> 負担金 113 千<sub>円</sub>





平成24年5月1日より教育課の事務室が湯沢町 役場庁舎西館3階へ移動しました。

なお、電話番号などは今までと変わりません。

電話番号 784-2211 FAX 番号 784-3583

# 小学校管理費

教育課

小学校の管理等全般にかかる費用を計上しています。

#### 《主な経費》

学校医・歯科医・薬剤師報酬	1,273 千円
補助教員賃金	531 千円
修繕料	3,313 千円
健康診断	1,109 千円
バス運転	4,681 千円
外国語指導助手(ALT)	5,165 千円
設備保守点検	4,615 千円
清掃・警備	2,102 千円
プール上屋組立解体	2,659 千円
自動車借上料	300 千円
就学援助費	3,600 千円

▶町が経済的理由により就学困難と認める児童が義務教育を 円滑に受けることができるよう、学用品費や給食費等の一部 を援助するものです。

#### 《財源》

使用料 509 千円 国の負担額 273 千円 負担金 167 千円 湯沢町の負担額 28,399 千円



# 中学校管理費

教育課

湯沢中学校の管理等全般にかかる費用を計上しています。

### 《主な経費》

修繕料	1,105 千円
健康診断	1,037 千円
バス運転	2,771 千円
設備保守点検	1,491 千円
清掃・警備	719 千円
雪対策費	1,986 千円
遠距離通学費補助金	3,020 千円

▶路線バスの定期券を支給しています。

就学援助費 2,806 千円

▶町が経済的理由により就学困難と認める生徒が義務教育を円滑に受けることができるよう、学用品費や給食費等の一部を援助するものです。

#### 《財源》

使用料	219 千円
国の負担額	87 千円
負担金	102 千円
湯沢町の負担額	14,527 千円

# 学校給食事業費

教育課

湯沢町学校給食センターは町内の小中学校の児童・ 生徒・先生分の給食を作っています。

#### 《主な経費》

光熱水費	4,776 千円
修繕料	2,230 千円
材料費	36,227 千円
調理員等派遣	35,528 千円
設備保守点検	2,227 千円
清掃・警備	454 千円
厨芥処理機購入	5,000千円
▶経年劣化する設備の入替を計画的	勺に行います。

#### 《財源》

備品貸付収入	1,700 千円
給食費徴収金	35,436 千円
湯沢町の負担額	49,306 千円

# 小学校振興費

教育課

町内に5か所ある小学校の振興費を計上しています。

# 《主な経費》

下表のとおり

#### 《財源》

湯沢町の負担額

37,587 千円



# 中学校振興費

教育課

湯沢中学校の振興費を計上しています。平成23年度から「情緒障がい」に対応した特別支援学級を開設しています。これにより、小学校同様「知的障がい」と「情緒障がい」の両方に対応できることとなり、生徒の状況にあった教育ができる環境が整っています。

H24.4.1 現在の生徒数 242 人

※中学校全般にかかる予算は中学校管理費に計上してあります。

#### 《主な経費》

特別支援学級介助員・心の教育相談員・補助教員賃金

5,289 千円

消耗品費 2,750 千円 光熱水費 4,516 千円 修繕料 1,260 千円 バス運転 1,605 千円 外国語指導助手(A L T) 5,254 千円

#### 《財源》

新潟県の負担額 114 千円 湯沢町の負担額 20,560 千円

(単位:千円)

	三国小学校	三俣小学校	神立小学校	土樽小学校	湯沢小学校	備 考
H24.4.1 現在の児童数	12 人	6人	65 人	116 人	163 人	
介助員、特別支援学級介助員 賃金、事務補助員		1,152	1,727	1,779	6,915	
消耗品費	780	810	1,365	1,454	1,403	
光熱水費	1,272	1,023	1,380	1,454	2,067	
教材費	140	80	275	344	560	
校務員業務	3,158			3,158	3,158	業務委託しています
バス運転、検査、点検 草刈り、雪囲い等	288	305	188	393	524	
自動車借上料	5	60	5	5	280	校外学習等
備品		70			10	
計	5,643	3,500	4,940	8,587	14,917	

※小学校全般にかかる予算は小学校管理費に計上してあります。

# 4 生涯学習の推進と文化振興

### 社会教育総務費

#### 教育課

総務費として、社会教育全般にかかる予算(事務費 等)を計上しています。

# 《主な経費》

社会教育委員会委員報酬	119 千円
各種負担金・補助金	302 千円
美術館建設基金利子積立	100 千円

#### 《財源》

財産運用収入	100 千円
湯沢町の負担額	421 千円



# 講座事業費

教育課

公民館講座は、生涯学習の課題である「自分の自発的意思」で学ぶサークル活動への足がかりとして、初心者を対象にどなたでも気軽に受講できる各種講座を開設するものです。

### 《主な経費》

講師報償	350 千円
消耗品費	100 千円
バス運転	32 千円
自動車借上料	24 千円

#### 《財源》

負担金	180 千円
湯沢町の負担額	326 千円

# 公民館管理費

# 教育課

湯沢町公民館及び浅貝分館の維持管理費を計上しています。今年度は浅貝分館体育館の耐震補強工事を行い、防災拠点の整備を図ります(浅貝分館は三国地区の避難所に指定されています)。

#### 《主な経費》

消耗品費	828 千円
光熱水費	2,366 千円
修繕料	1,068 千円
雪対策費	1,020 千円
公民館総合補償・建物総合共済掛金	336 千円
設備保守点検	2,458 千円
宿日直・清掃・警備	5,592 千円
事務機器使用料	794 千円
浅貝分館体育館耐震補強工事	14,800 千円

#### 《財源》

使用料	550 千円
国の負担額	4,932 千円
雑入	213 千円
湯沢町の負担額	23,567 千円

# 公民館事業費

# 教育課

図書室の運営や成人式等、公民館が主催する各種事業の費用を計上しています。

#### 《主な経費》

事務補助員賃金	838 千円
図書室図書	1,748 千円
成人式記念品・写真等	216 千円
チラシ印刷・折込	96 千円

#### 《財源》

湯沢町の負担額 2,898 千円



# 全国童画展事業費

#### 教育課

17 回目を迎える日本童画の父川上四郎記念「越後湯 沢全国童画展」を継続して開催し、「童画のまち湯沢」 を全国にアピールしていきます。受賞作品は役場庁 舎、町内金融機関、町営共同浴場などでご覧いただけ ます。

#### 《主な経費》

審査員等報償	690 千円
入賞者賞金	1,100 千円
消耗品費	636 千円
印刷製本費	780 千円
作品額装・撮影	140 千円

#### 《財源》

財産売払収入	170 千円
出品料	400 千円
湯沢町の負担額	2,776 千円

### 文化財保護一般管理費

教育課

町内の各種指定文化財の保護・保全に努めるとともに、町史編さん事業で調査された重要な文化財の保護について検討していきます。

### 《主な経費》

荒戸城址看板設置	260 千円
新潟県指定文化財防犯設備管理費補助金	152 千円
新潟県指定文化財除雪費補助金	300 千円
湯沢町指定文化財除雪費補助金	200 千円

#### 《財源》

湯沢町の負担額

912 千円



# 資料館管理費

# 教育課

湯沢町歴史民俗資料館「雪国館」の管理運営費を計上しています。雪国館は「雪国」湯沢の暮らしぶりや歴史を中心とした展示物、川端康成の小説「雪国」にちなんだ日本画を展示しています。

#### 《主な経費》

事務補助員賃金	3,649 千円
光熱水費・燃料費	1,816 千円
印刷製本費	441 千円
設備保守点検	651 千円
清掃・警備	521 千円
雪対策費	708 千円
土地借上料	370 千円
施設修繕	200 千円

#### 《財源》

入館料	5,500 千円
財産売払収入	250 千円
負担金他	28 千円
湯沢町の負担額	2,578 千円

# 青少年対策費

# 教育課

子どもたちの健やかな成長を、地域ぐるみで育む環境をつくります。

#### 《主な経費》



青少年育成センター育成指導員報酬 308 千円 地域コーディネーター賃金 327 千円

▶各学校と地域ボランティアを結ぶコーディネーターを配置します。

講師他報償 344 千円 消耗品費 204 千円 印刷製本費 250 千円 スキーリフト共通乗車証購入補助金 2,335 千円 ▶町内のスキー場で使える共通乗車証購入費の一

部を補助しています。 青少年海外研修等補助金 400 千円

# 《財源》

新潟県の負担額 237 千円 湯沢町の負担額 3,931 千円

#### 生涯スポーツ推進費

教育課

「楽しもうスポーツ、つくろう仲間と健康」をスローガンとして、町民のスポーツ、レクリエーション活動が日常化することを目指し、また、生涯を通じての健康づくりや仲間づくりなどができる環境をつくるため、各種事業を実施してきました。平成24年度からはこれら事業を「総合型地域スポーツクラブ」を中心に展開し、さらなる環境の充実を図ります。

また、各種団体や大会の支援を引き続き行います。

#### 《主な経費》

スポーツ全国大会出場激励金 230 千円 湯沢町体育協会活動費補助金 1,000 千円 ジュニアスキー選手育成会活動費補助金 1,800 千円 フリースタイルFISワールドカップ苗場大会運営費補助金 5,000 千円 湯沢町総合型地域スポーツクラブ運営費等補助金 7,615 千円



《財源》

湯沢町の負担額



15,645 千円

湯沢町総合型地域スポーツクラブスポーツ&フィットネス コースが []

Anyone can enjoy anytime, anywhere

# 5 インターハイ登山湯沢町実行委員会

# インターハイ登山湯沢町実行委員会

教育課

「2012 北信越かがやき総体」の登山種目が平成 24 年 8 月 7 日から湯沢町で開催されます。昨年 5 月に実行委員会を立ち上げて準備を進めてきました。今後も各方面からのご協力をいただきながら、大会の成功に向けて具体的準備に万全を期していきます。

#### 《主な経費》

事務補助員賃金 800 千円 インターハイ登山湯沢町実行委員会補助金 1,800 千円

# 《財源》

湯沢町の負担額

2,600 千円



